

ケース(父の死以来悪化した男性):処方後のフォローアップ(概要)

初診 2014 年 1 月 処方:RX1M×2Doses(水に溶かして)～レメディ名は言わず。

約 1～2 カ月に 1 度のペースで、セッションを進めた。

2 月 父の喪失感。あまり感じない。

相手に合わせるのは、若干まし。

言われた通りにしてしまう。あまり変わらず。

人ごみ。ましな気がする。

本当の自分が分かりにくいことについて、あまり気にならない。

依然として気力は湧いてこない。

寝汗は、むしろすごい。でも着替えてスッキリする。

最近、下痢はしていない。

処方:RX1M×1Dose

5月 父のこと。夢でよく出て来た。なつかしい。(以前は見たことがない)

嘘をついたり相手に合わせことは、最近はない。妻には、何でも正直に言えるようになった。

前は、妻にも、その場をごまかそうとしていた。最近は言いたいことを言う。

気力も出て来た。仕事に前向き。新しい仕事忙しい。妻とも喧嘩できた。

最近、人ごみでも音楽を聴かなくても大丈夫。

処方:RX1M×1Dose

7 月 全体に良い感じ。

父のこと。気にならない。人に合わせることもない。嘘つくこともない。

人ごみも大丈夫。やる気も出ていて、新しい仕事が面白い。

今困っている事は、涙が出るくらい。

この時点で、レメディの名前を明かし、説明をした。

そう言えば、

父の死後、口の周りにヘルペスがよく出来て、焼いていた。

言わなかったが、尿の失禁が子供の頃からあった。

爪が、ボコボコ凹むことがよくあったが、レメディ後、なくなった。

上記のいずれの症状も今はない。

身体面は、ほぼ気になる事はない。鼻が少し気になる程度。 (終了)